IAI
Quality and Innovation

フィールドバス対応

PSEL、ASEL
ファーストステップガイド　第 6 版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(DVD)に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠ 警告： 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(DVD)に従って行ってください。取扱説明書(DVD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。取扱説明書(DVD)が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品

番号	品　名		型　式	備考
1	ｺﾝﾄﾛｰﾗ本体		型式銘板の見方、型式の見方を参照	
付属品				
2	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽ接続ｺﾈｸﾀ	DeviceNet 仕様	SMSTB2.5/5-ST-5.08AU(ﾒｰｶ：ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ)	
		CC-Link 仕様		
		PROFIBUS-DP 仕様	Dsub9 ﾋﾟﾝ(ﾒｽ)をご用意ください。	
		EtherNet/IP 仕様	Ethernet ｽﾄﾚｰﾄｹｰﾌﾞﾙ(ｶﾃｺﾞﾘ 5e 以上)	
3	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽ終端抵抗	DeviceNet 仕様	本ｺﾝﾄﾛｰﾗが終端の場合はご用意ください。	121Ω±1%、1/4W
		CC-Link 仕様	130Ω1/2W、110Ω1/2W　各 1 個付属	
		PROFIBUS-DP 仕様	本ｺﾝﾄﾛｰﾗが終端の場合はご用意ください。	220Ω1/4W × 1、390Ω1/4W × 1
		EtherNet/IP 仕様	必要ありません。	
4	ﾓｰﾀ電源ﾌﾟﾗｸﾞ			
5	ｼｽﾃﾑ I/O ﾌﾟﾗｸﾞ			
6	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ			
7	取扱説明書(DVD)			
8	安全ｶﾞｲﾄﾞ			

2. ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ(別売)
ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙは、教示などによるﾎﾟｼﾞｼｮﾝ設定、ﾊﾟﾗﾒｰﾀ設定などｾｯﾄｱｯﾌﾟの操作に必要です。
いずれかのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙをご用意ください。

番号	品　名	型　式
1	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ(RS232C ｹｰﾌﾞﾙ+非常停止ﾎﾞｯｸｽ付き)	IA-101-X-MW
2	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ(USB 変換ｱﾀﾞﾌﾟﾀ + RS232C ｹｰﾌﾞﾙ + 非常停止ﾎﾞｯｸｽ付き)	IA-101-X-USBMW
3	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ(安全ｶﾃｺﾞﾘ 4 対応ｹｰﾌﾞﾙ + 非常停止ﾎﾞｯｸｽ付き)	IA-101-XA-MW
4	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	SEL-T
5	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ(ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ付き)	SEL-TD
6	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ(ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ + TP ｱﾀﾞﾌﾟﾀ(IA-LB-TG)付き)	SEL-TG
7	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ	IA-T-X
8	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ(ﾃﾞｯﾄﾞﾏﾝｽｲｯﾁ付き)	IA-T-XD

3. 取扱説明書(DVD)に収録されている本製品関連の取扱説明書

番号	名　称	管理番号
1	PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0172
2	ASEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0165
3	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ　IA-101-X-MW/IA-101-X-USBMW	MJ0154
4	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ　SEL-T/TD/TG	MJ0183
5	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ　IA-T-X/XD	MJ0160
6	DeviceNet 取扱説明書	MJ0124
7	CC-Link 取扱説明書	MJ0123
8	PROFIBUS-DP 取扱説明書	MJ0153
9	EtherNet/IP 取扱説明書	MJ0308

4. 型式銘板の見方

型式 → MODEL　PSEL-C-2-42PI-42PI-**DV**-2-0
ｼﾘｱﾙ番号 → SERIAL No. 600117538　MADE IN JAPAN

5. ｺﾝﾄﾛｰﾗの型式の見方
5.1 PSEL

PSEL – C – 2 – 20PI – 20PIB – DV – 0 – 0 – ABU – H
❶ ❷ ❸ ❹ ❹ ❺ ❻ ❼ ❽ ❾

型式表

❶ ｼﾘｰｽﾞ名	❷ ｺﾝﾄﾛｰﾗ種類	❸ 軸数	❹1～2 軸内容 ﾓｰﾀ角数	❹ ｴﾝｺｰﾀﾞ種類	❹ ﾌﾞﾚｰｷ	❺ 標準 I/O	❻ I/O ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ長さ	❼ 電源電圧	❽ 簡易ｱﾌﾞｿﾕﾆｯﾄ	❾ 高加速可搬仕様
PSEL	C (標準仕様) CS (標準仕様)	1 (1 軸) 2 (2 軸)	20P (20 角) 28P (28 角) 28SP (RCP2-RA3C 用) 35P (35 角) 42P (42 角) 56P (56 角)	I (ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ)	無記入 (ﾌﾞﾚｰｷ無) B (ﾌﾞﾚｰｷ付)	DV (DeviceNet 仕様) CC (CC-Link 仕様) PR (PROFIBUS-DP 仕様) EP (EtherNet/IP 仕様)	0：無し	0：DC24V	無記入 (未使用) ABU (使用)	無記入 (標準) H (高加速可搬仕様)

5.2 ASEL

ASEL – C – 2 – 30A – 30AB – DV – 0 – 0
❶ ❷ ❸ ❹ ❹ ❺ ❻ ❼

型式表

❶ ｼﾘｰｽﾞ名	❷ ｺﾝﾄﾛｰﾗ種類	❸ 軸数	❹1～2 軸内容 ﾓｰﾀ W 数	❹ ｴﾝｺｰﾀﾞ種類	❹ ﾌﾞﾚｰｷ	❹ 原点ｾﾝｻ	❹ 高加減速仕様	❹ 省電力仕様	❺ 標準 I/O	❻ I/O ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ長さ	❼ 電源電圧
ASEL	C (標準仕様) CS (標準仕様)	1 (1 軸) 2 (2 軸)	2 (2W) 5 (5W) 10 (10W) 20S (20W 注 1) 20 (20W) 30 (30W)	I (ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ) A (ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ)	無記入 (ﾌﾞﾚｰｷ無) B (ﾌﾞﾚｰｷ付)	無記入 (原点ｾﾝｻ無) B (原点ｾﾝｻ)	無記入 (標準仕様) HA (高加減速仕様)	無記入 (標準仕様) LA (省電力仕様)	DV (DeviceNet 仕様) CC (CC-Link 接続) PR (PROFIBUS-DP 接続) EP (EtherNet/IP 接続)	0：無し	0：DC24V

注 1　RCA-RA3C/RA3D/RA3R/RGS3C/RGS3D/RGD3C/RGD3D および RCA2-SA4C/TA5C 用は、ﾓｰﾀ種類が 20S となります。

基本仕様

PSEL　仕様一覧

仕様項目			1 軸仕様		2 軸仕様	
制御電源電圧			DC24V±10%			
ﾓｰﾀ電源電圧			DC24V±10%			
制御電源容量			1.2A			
ﾓｰﾀ電源容量注 1	ｱｸﾁｭｴｰﾀ		定格	最大注 2	定格	最大注 2
	20、28P、28SP ﾓｰﾀ		0.4A	2.0A	0.8A	4.0A
	35、42、56P ﾓｰﾀ		1.2A		2.4A	
発熱量			14.4W			
瞬時停電耐性			0.5msec			
絶縁抵抗			DC500V　10MΩ以上			
絶縁耐圧			AC500V　1 分間(電源端子一括と FG 間)			
軸制御方式			ﾌﾙﾃﾞｼﾞﾀﾙ AC ｻｰﾎﾞ			
ｴﾝｺｰﾀﾞ分解能			800Pulse/rev			
ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用ﾊﾞｯﾃﾘ			ｼｽﾃﾑﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用：当社製 AB-5(ｵﾌﾟｼｮﾝ)			
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ言語			SEL 言語			
最大ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｽﾃｯﾌﾟ数			2000 ｽﾃｯﾌﾟ			
最大ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ数			1500 ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ			
最大ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ数			64 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ			
最大ﾏﾙﾁﾀｽｸ数			8 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ			
記憶装置			ﾌﾗｯｼｭ ROM + SRAM ﾊﾞｯﾃﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ(ｵﾌﾟｼｮﾝ)			
ﾃﾞｰﾀ入力方法			ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽまたはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ			
ｼﾘｱﾙ通信ｲﾝﾀﾌｪｰｽ			RS232C：1CH・・専用ﾌﾟﾛﾄｺﾙ(AUTO ﾓｰﾄﾞ時)　またはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄとの接続用			
USB ｲﾝﾀﾌｪｰｽ			1CH(B ｺﾈｸﾀ)・・専用ﾌﾟﾛﾄｺﾙ(AUTO ﾓｰﾄﾞ時)　またはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄとの接続用			
通信ｹｰﾌﾞﾙ長	RS232C		15m 以下			
	USB		5m 以下			
ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾎﾟｰﾄ			1CH　各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽ規格に準拠(接続ｺﾈｸﾀは配線図参照) DeviceNet/CC-Link/PROFIBUS-DP/EtherNet/IP のいずれか			
ｼｽﾃﾑ I/O			非常停止入力、ｾｰﾌﾃｨｹﾞｰﾄ入力			
保護機能			過電圧、ﾓｰﾀ過電流、ﾓｰﾀ過負荷、ﾄﾞﾗｲﾊﾞ温度異常、ｴﾝｺｰﾀﾞ異常　他			
駆動源しゃ断方式			内部ﾘﾚｰ			
環境	使用周囲温度		0～+40°C			
	使用周囲湿度		10～95%RH(結露なきこと)			
	使用周囲雰囲気		腐食性ｶﾞｽなきこと、特に塵埃がひどくないこと			
	保存周囲温度		−25～70°C　ただし、電池(ｵﾌﾟｼｮﾝ)は除く。			
	保存周囲湿度		10～95%RH(結露なきこと)			
	耐振性		XYZ 各方向　10～57Hz 片側幅 0.035mm(連続)　0.075mm(断続) 57～150Hz　4.9m/s²(連続)　9.8m/s²(断続)			
	衝撃		147m/s²、11ms　半正弦波ﾊﾟﾙｽ　XYZ 各方向 3 回			
保護等級			IP20			
冷却方式			自然空冷			
重量			440g			
外形寸法			(外形寸法図の項を参照)			

注 1　電源投入時の制御電源の突入電流は、5msec の間、1 軸仕様、2 軸仕様とも、約 30.0A の電流が流れます。
注 2　ｻｰﾎﾞ ON 後、励磁検出動作を行います。その場合、電流は最大となります。(約 100msec)
ただし、ﾓｰﾀ駆動電源をしゃ断後、再び、ﾓｰﾀ駆動電源を入れた場合は、1 軸仕様は約 6.0A、2 軸仕様は約 12.0A の電流が流れます。(約 1～2msec)

⇨ +24V の DC 電源は、「ﾋﾟｰｸ負荷対応」仕様又は、十分に余裕のある電源を選定してください。

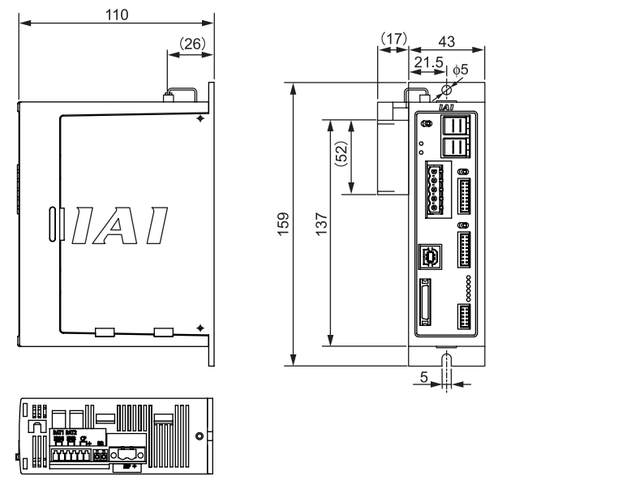
ASEL　仕様一覧

仕様項目			1 軸仕様				2 軸仕様			
制御電源電圧			DC24V±10%							
ﾓｰﾀ電源電圧			DC24V±10%							
制御電源容量			1.2A							
ﾓｰﾀ電源容量注 1	ｱｸﾁｭｴｰﾀ	ﾓｰﾀ種類	標準仕様/高加減速対応		省電力対応		標準仕様/高加減速仕様		省電力対応	
			定格	最大注 2	定格	最大注 3	定格	最大注 2	定格	最大注 3
	RCA/RCA2	10W	1.3A	4.4A	1.3A	2.5A	2.6A	8.8A	2.6A	5.0A
		20W [型式記号:20]	1.3A	4.4A	1.3A	2.5A	2.6A	8.8A	2.6A	5.0A
		30W	1.3A	4.0A	1.3A	2.2A	2.6A	8.0A	2.6A	4.4A
		20W [型式記号:20S]	1.7A	5.1A	1.7A	3.4A	3.4A	10.2A	3.4A	6.8A
	RCL	2W	0.8A	4.6A			1.6A	9.2A		
		5W	1.0A	6.4A			2.0A	12.8A		
		10W	1.3A	6.4A			2.6A	12.8A		
発熱量			14.4W							
瞬時停電耐性			0.5msec							
絶縁抵抗			DC500V　10MΩ以上							
絶縁耐圧			AC500V　1 分間(電源端子一括と FG 間)							
軸制御方式			ﾌﾙﾃﾞｼﾞﾀﾙ AC ｻｰﾎﾞ							
ｴﾝｺｰﾀﾞ分解能	RCA		800Pulse/rev							
	RCA2	RCA2-□□□N	1048Pulse/rev							
		RCA2-□□□N 以外	800Pulse/rev							
	RCL	RA1L、SA1L、SA4L、SM4L	715Pulse/rev							
		RA2L、SA2L、RA5L、SA5L	855Pulse/rev							
		RA3L、SA3L、RA6L、SA6L	1145Pulse/rev							
ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用ﾊﾞｯﾃﾘ			ｱﾌﾞｿﾘｰﾀﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用：当社製 AB-5							
			ｼｽﾃﾑﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用：当社製 AB-5(ｵﾌﾟｼｮﾝ)							
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ言語			SEL 言語							
最大ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｽﾃｯﾌﾟ数			2000 ｽﾃｯﾌﾟ							
最大ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ数			1500 ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ							
最大ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ数			64 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ							
最大ﾏﾙﾁﾀｽｸ数			8 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ							
記憶装置			ﾌﾗｯｼｭ ROM + SRAM ﾊﾞｯﾃﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ(ｵﾌﾟｼｮﾝ)							
ﾃﾞｰﾀ入力方法			ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽまたはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ							
ｼﾘｱﾙ通信ｲﾝﾀﾌｪｰｽ			RS232C：1CH・・専用ﾌﾟﾛﾄｺﾙ(AUTO ﾓｰﾄﾞ時)　またはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄとの接続用							
USB ｲﾝﾀﾌｪｰｽ			1CH(B ｺﾈｸﾀ)・・専用ﾌﾟﾛﾄｺﾙ(AUTO ﾓｰﾄﾞ時)　またはﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄとの接続用							
通信ｹｰﾌﾞﾙ長	RS232C		15m 以下							
	USB		5m 以下							
ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾎﾟｰﾄ			1CH　各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽ規格に準拠(接続ｺﾈｸﾀは配線図参照) DeviceNet/CC-Link/PROFIBUS-DP/EtherNet/IP のいずれか							
ｼｽﾃﾑ I/O			非常停止入力、ｾｰﾌﾃｨｹﾞｰﾄ入力							
保護機能			過電圧、ﾓｰﾀ過電流、ﾓｰﾀ過負荷、ﾄﾞﾗｲﾊﾞ温度異常、ｴﾝｺｰﾀﾞ異常　他							
駆動源しゃ断方式			内部ﾘﾚｰ							
環境	使用周囲温度		0～+40°C							
	使用周囲湿度		10～95%RH(結露なきこと)							
	使用周囲雰囲気		腐食性ｶﾞｽなきこと、特に塵埃がひどくないこと							
	保存周囲温度		−25～70°C　ただし、電池(ｵﾌﾟｼｮﾝ)は除く。							
	保存周囲湿度		10～95%RH(結露なきこと)							
	耐振性		XYZ 各方向　10～57Hz 片側幅 0.035mm(連続)　0.075mm(断続) 57～150Hz　4.9m/s²(連続)　9.8m/s²(断続)							
	衝撃		147m/s²、11ms　半正弦波ﾊﾟﾙｽ　XYZ 各方向 3 回							
保護等級			IP20							
冷却方式			自然空冷							
重量			450g							
外形寸法			(外形寸法図の項を参照)							

注 1　電源投入時の制御電源の突入電流は、5msec の間、1 軸仕様、2 軸仕様とも、約 30.0A の電流が流れます。
注 2　加減速時の最大電流です。
注 3　電源投入後の最初のｻｰﾎﾞｵﾝ処理で行われるｻｰﾎﾞﾓｰﾀの励磁相検出時に電流が最大となります。(通常：約 1～2 秒、最大：10 秒)

⇨ +24V の DC 電源は、「ﾋﾟｰｸ負荷対応」仕様又は、十分に余裕のある電源を選定してください。

外形寸法図



※ 1 軸仕様、2 軸仕様およびﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽの種類によらず、同一寸法です。
※ 上図は、ｼｽﾃﾑﾒﾓﾘﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用ﾊﾞｯﾃﾘ(ｵﾌﾟｼｮﾝ)を取付けた場合です。

設置環境

使用環境は、汚染度 2※1 または同等の環境で使用することができます。
※1 汚染度 2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。
（IEC60664-1）

1. 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。
- 周囲温度が 0～40°C の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 85%RH を超える場所
- 腐臭性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのある場所
- 塵埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所［設置およびﾉｲｽﾞ対策の項参照］

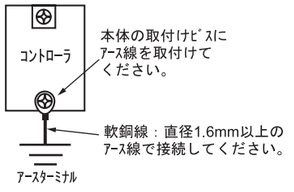
次のような場所で使用する際は、しゃ断対策を十分に行ってください。
- 静電気などによるﾉｲｽﾞが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境

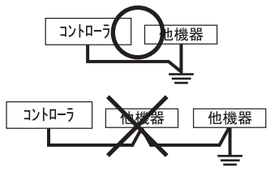
保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないようにしてください。
指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

設置およびﾉｲｽﾞ対策

1. ﾉｲｽﾞ対策用接地（ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ）



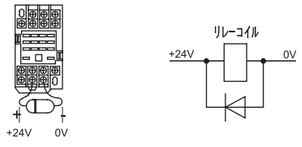
D種接地工事
（旧第3種接地：接地抵抗100Ω以下）



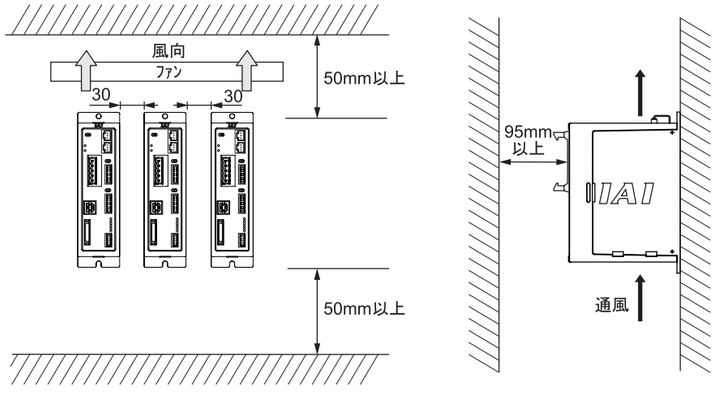
ｱｰｽ線は、他機器と共用したり、連結したりせずに、ｺﾝﾄﾛｰﾗ毎に、接地してください。

2. 配線方法に関する諸注意
① DC24V 電源の配線は、ﾂｲｽﾄしてください。
② 通信ﾗｲﾝと電源・動力線は分離してください。

3. ﾉｲｽﾞ発生源およびﾉｲｽﾞ防止
同一電源路および同一装置内の電源機器には、ﾉｲｽﾞ防止対策を行ってください。
ﾉｲｽﾞ発生源の対策例を示します。
① AC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にﾉｲｽﾞｷﾗｰを取付けます。
② DC ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ・ﾘﾚｰ
［処置］ｺｲﾙと並列にﾀﾞｲｵｰﾄﾞを取付けるか、ﾀﾞｲｵｰﾄﾞ内蔵型をご使用ください。

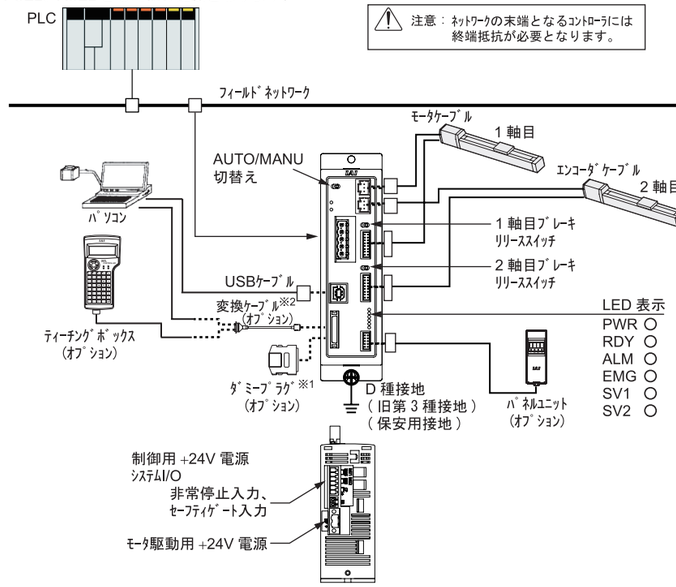


4. 放熱および取付けについて
制御箱は、ｺﾝﾄﾛｰﾗの周囲温度が 40°C 以下となるように、設計・製作を行ってください。



配線図

PSEL、ASEL とも同様の配線となります。



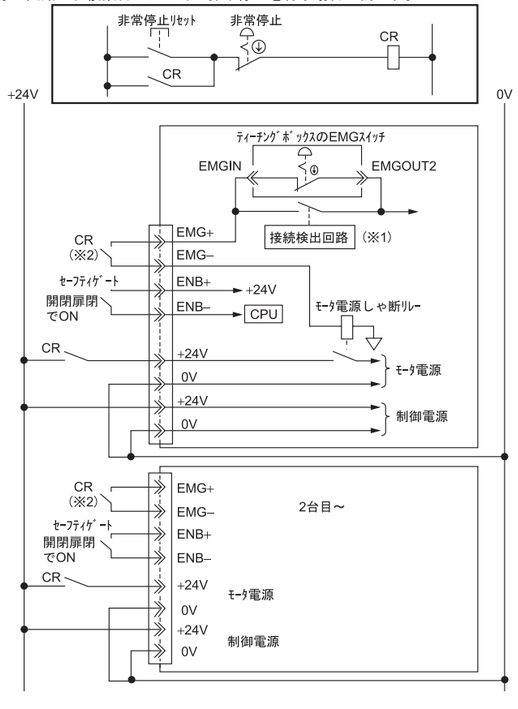
⚠ 警告：ﾊﾟｿｺﾝとｺﾝﾄﾛｰﾗを USB ｹｰﾌﾞﾙで接続する場合、非常停止ﾎﾞｯｸｽは接続できません。緊急の場合の非常停止は、ｼｽﾃﾑ側で行ってください。

※1 ﾊﾟｿｺﾝとｺﾝﾄﾛｰﾗを USB ｹｰﾌﾞﾙで接続する場合、ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄおよびﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽのｾｰﾌﾃｨｹﾞｰﾄ信号を短絡するためのﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞ(※2)をｺﾝﾄﾛｰﾗに取付ける必要があります。
※2 PSEL、ASEL の型式により変換ｹｰﾌﾞﾙおよびﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞが異なります。

型式	対応変換ｹｰﾌﾞﾙ	対応ﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞ
PSEL-C ASEL-C	CB-SEL-SJ002	DP-3
PSEL-CS ASEL-CS	CB-SEL-SJS002	DP-4S

電源・非常停止回路

装置全体の非常停止回路で、複数台のｺﾝﾄﾛｰﾗの非常停止を行う場合の例です。

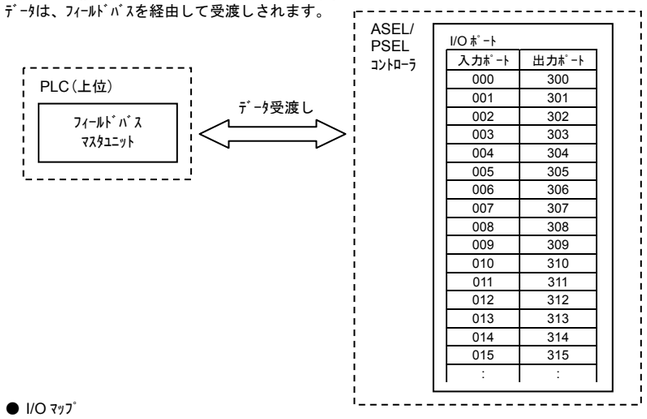


※1 ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの接続は、ｺﾝﾄﾛｰﾗが自動認識します。
※2 EMG+、EMG-間の CR の接点は、DC24V、0.5A/接点以上を使用してください。
※3 安全ｶﾃｺﾞﾘが、ﾓｰﾀ駆動源のしゃ断を必要とする場合は、CR を接続します。

CR の接点容量：DC24V 160mA 以上
CR の負荷電流：160mA≧10mA（各ﾕﾆｯﾄの非常停止回路消費電流）× PSEL ﾕﾆｯﾄ、ASEL ﾕﾆｯﾄの総合計台数

I/O ﾎﾟｰﾄ

I/O ﾎﾟｰﾄは、ﾏｽﾀﾕﾆｯﾄと ASEL/PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ内部のﾃﾞｰﾀの受渡し場所です。
1 ﾎﾟｰﾄで 1 接点分（1bit）のﾃﾞｰﾀを受渡しできます。
ﾃﾞｰﾀは、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽを経由して受渡しされます。



I/O ﾎﾟｰﾄ

入力ﾎﾟｰﾄ	出力ﾎﾟｰﾄ
000	300
001	301
002	302
003	303
004	304
005	305
006	306
007	307
008	308
009	309
010	310
011	311
012	312
013	313
014	314
015	315
：	：

● I/O ﾏｯﾌﾟ
ASEL/PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗの出荷時 I/O ﾎﾟｰﾄ No.と機能を以下に示します。
ASEL/PSEL のﾎﾟｰﾄ No.や機能割付けは、I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀによって変更することが可能です。
［詳細については「ASEL/PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書」を参照ください］

	ﾎﾟｰﾄ No.	機 能		ﾎﾟｰﾄ No.	機 能
入力	016	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.1）	入力	008	汎用入力
	017	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.2）		009	汎用入力
	018	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.4）		010	汎用入力
	019	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.8）		011	汎用入力
	020	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.10）		012	汎用入力
	021	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.20）		013	汎用入力
	022	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ指定（RPG No.40）		014	汎用入力
	023	ｿﾌﾄｳｪｱﾘｾｯﾄ（再起動）		015	汎用入力
	000	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｽﾀｰﾄ	出力	300	ｱﾗｰﾑ出力
	001	汎用入力		301	ﾚﾃﾞｨ出力
	002	汎用入力		302	汎用出力
	003	汎用入力		303	汎用出力
	004	汎用入力		304	汎用出力
	005	汎用入力		305	汎用出力
	006	汎用入力		306	汎用出力
	007	汎用入力		307	汎用出力

（注） 入出力のﾎﾟｰﾄ数は、以下のようになります。

入力 000～299（MAX. 300 点）
出力 300～599（MAX. 300 点）

初期設定（I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ）

No.	ﾊﾟﾗﾒｰﾀ名称	初期値（参考）	入力範囲	備 考
1	入出力ﾎﾟｰﾄ割付種別	1	0、1	0：固定割付 1：自動割付（優先順位：ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾎﾞｰﾄﾞ） →標準 I/O ﾎﾞｰﾄﾞ（ｽﾛｯﾄ 1）～
14	ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ｶｰﾄﾞ ﾘﾓｰﾄ入力使用ﾎﾟｰﾄ数	64	0～256	8 の倍数 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽで使用する入力ﾎﾟｰﾄ数を設定。No.14 と No.15 は、点数の多い方に合わせて同じ値を設定
15	ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ｶｰﾄﾞ ﾘﾓｰﾄ出力使用ﾎﾟｰﾄ数	64	0～256	8 の倍数 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽで使用する出力ﾎﾟｰﾄ数を設定。No.14 と No.15 は、点数の多い方に合わせて同じ値を設定
16	ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ固定割付時入力ﾎﾟｰﾄ開始 No.	0	−1、0～299	8 の倍数（ﾏｲﾅｽ時無効） ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽで使用する入力ﾎﾟｰﾄの先頭ﾎﾟｰﾄ No.を設定
17	ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ固定割付時出力ﾎﾟｰﾄ開始 No.	300	−1、300～599	8 の倍数（ﾏｲﾅｽ時無効） ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽで使用する出力ﾎﾟｰﾄの先頭ﾎﾟｰﾄ No.を設定
18	ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ異常監視	1	0～5	0：非監視 1：監視 〔ﾋﾝﾄ〕 立上げ時などﾈｯﾄﾜｰｸが未接続でも非監視に設定すると7ﾗｰﾑを出さずにﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙで運転が可能です。 設定した場合には忘れずに元に戻してください。

使用する入出力の点数により PLC 側の占有ｱﾄﾞﾚｽ領域が決定されます。
詳細は、取扱説明書（DVD）またはﾏｽﾀﾕﾆｯﾄ側の取扱説明書を参照ください。

DeviceNet

● 仕様

項目	仕様			
通信規格	DeviceNet2.0（認証取得済みｲﾝﾀﾌｪｰｽ）			
通信仕様	ﾏｽﾀｽﾚｰﾌﾞｺﾈｸｼｮﾝ	ﾋﾞｯﾄｽﾄﾛｰﾌﾞ		
		ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ		
		ｻｲｸﾘｯｸ		
通信速度	500k/250k/125kbps			
通信ｹｰﾌﾞﾙ長（注 1）	通信速度	ﾈｯﾄﾜｰｸ最大長	支線最大長	総支線長
	500kbps	100m	6m	39m
	250kbps	250m		78m
	125kbps	500m		156m
	（注）DeviceNet 専用太ｹｰﾌﾞﾙ使用時			
占有ﾉｰﾄﾞ数	1 ﾉｰﾄﾞ			
通信電源	電圧 DC24V ±10% 消費電流 60mA 外部供給（DeviceNet 通信ｹｰﾌﾞﾙ側より供給）			
通信ｹｰﾌﾞﾙ	DeviceNet 専用ｹｰﾌﾞﾙ			

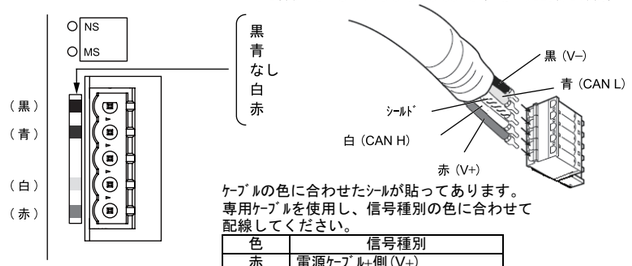
注 1 T 分岐通信を行う場合は、ﾏｽﾀﾕﾆｯﾄおよび搭載されるﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙﾛｼﾞｯｸｺﾝﾄﾛｰﾗ（以降 PLC）の取扱説明書をご参照ください。

● 配線

詳細はﾏｽﾀﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書をご参照ください。

接続用ｺﾈｸﾀは標準付属品です。

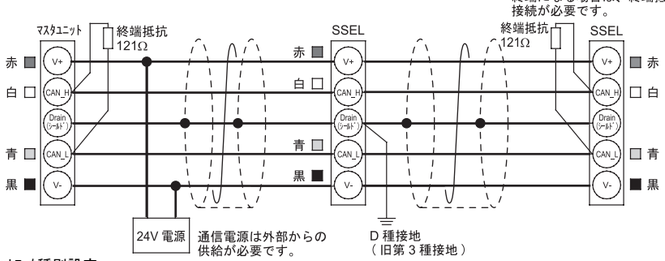
ｺﾈｸﾀ：SMSTB2.5/5-ST-5.08AU（ﾒｰｶ：ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ）



ｹｰﾌﾞﾙの色に合わせたｼｰﾙが貼ってあります。
専用ｹｰﾌﾞﾙを使用し、信号種別の色に合わせて
配線してください。

色	信号種別
赤	電源ｹｰﾌﾞﾙ+側（V+）
白	通信ﾃﾞｰﾀ High 側（CAN H）
–	ｼｰﾙﾄﾞ
青	通信ﾃﾞｰﾀ Low 側（CAN L）
黒	電源ｹｰﾌﾞﾙ–側（V–）

終端になる場合は、終端抵抗の
接続が必要です。



● ﾈｯﾄﾜｰｸ種別設定

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.225「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ」が出荷時に 2_H（DeviceNet）に設定されています。（設定は不要です）

● ﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽ

局番はﾊﾟﾗﾒｰﾀで設定します。

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.226「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ通信属性 1」にﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽを設定してください。設定範囲は 0～63 です。（出荷時設定：0）

（注）設定ｱﾄﾞﾚｽが設定範囲外の場合、「D75：ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾊﾟﾗﾒｰﾀｴﾗｰ」が発生します。

● 通信速度の設定

通信速度は、ﾏｽﾀの通信速度に自動追従しますので設定の必要はありません。

（注）ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定後はｺﾝﾄﾛｰﾗの電源再投入を行い、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗ前面のﾓｰﾄﾞ切替 SW を AUTO 側に戻してください。

CC-Link

● 仕様

項目	仕様					
通信規格	CC-Link　Ver1.10					
通信速度	10M/5M/2.5M/625k/156kbps					
通信方式	ﾌﾞﾛｰﾄﾞｷｬｽﾄﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ方式					
同期方式	ﾌﾚｰﾑ同期方式					
伝送路形式	ﾊﾞｽ形式（EIA　RS485 準拠　3 線式）					
誤り制御方式	CRC（$X^{16}+X^{12}+X^5+1$）※1					
占有局数	ﾘﾓｰﾄﾃﾞﾊﾞｲｽ局　［ﾌｨｰﾙﾄﾞﾈｯﾄﾜｰｸの配線と設定の項参照］					
通信ｹｰﾌﾞﾙ長（注 1）	通信速度	10Mbps	5Mbps	2.5Mbps	625kbps	156kbps
	総ｹｰﾌﾞﾙ長	100m	160m	400m	900m	1200m
通信ｹｰﾌﾞﾙ	CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙ					

注 1 T 分岐通信を行う場合は、ﾏｽﾀﾕﾆｯﾄおよび搭載されるﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙﾛｼﾞｯｸｺﾝﾄﾛｰﾗ（以降 PLC）の取扱説明書をご参照ください。

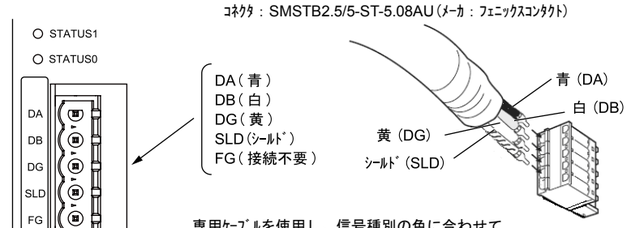
※1 CRC：Cyclic Redundancy Check　同期式伝送の場合に多く用いられるﾃﾞｰﾀ誤り検出方式

● 配線

詳細はﾏｽﾀﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書をご参照ください。

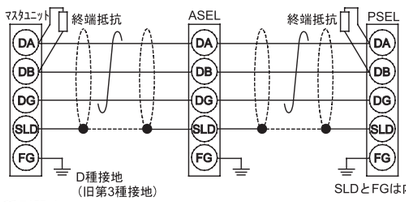
接続用ｺﾈｸﾀは標準付属品です。

ｺﾈｸﾀ：SMSTB2.5/5-ST-5.08AU（ﾒｰｶ：ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ）



専用ｹｰﾌﾞﾙを使用し、信号種別の色に合わせて
配線してください。

色	信号種別
青	通信ﾗｲﾝ A（DA）
白	通信ﾗｲﾝ B（DB）
黄	通信ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾗｲﾝ（DG）
–	ｼｰﾙﾄﾞ（SLD）



終端になる場合は、終端抵抗の
接続が必要です。

CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙの種類により終端抵抗は異なります。
・ｹｰﾌﾞﾙFANC-SBH…130Ω1/2W
（CC-Link 専用高性能ｹｰﾌﾞﾙ）
・ｹｰﾌﾞﾙFANC-SB……110Ω1/2W
（CC-Link 専用ｹｰﾌﾞﾙ）

SLDとFGは内部で接続されています。

● ﾈｯﾄﾜｰｸ種別設定

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.225「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ」が出荷時に 1_H（CC-Link）に設定されています。
（設定は不要です）

● 局番の設定

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.226「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ通信属性 1」に局番を設定してください。設定範囲は 1～63 です。
（出荷時設定：1）

（注）占有局のいずれかが、0 または 65 以上の局番に設定された場合、「D75：ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾊﾟﾗﾒｰﾀｴﾗｰ」が発生します。

● 通信速度の設定

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.227「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ通信属性 2」のﾋﾞｯﾄ 0-3 に通信速度を設定してください。
設定範囲は 0～4_H です。

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.227 設定値	通信速度〔bps〕
0	156k
1	625k
2	2.5M
3	5M
4（出荷時設定）	10M

（注）通信速度はﾏｽﾀ局の設定に合わせてください。

PROFIBUS-DP

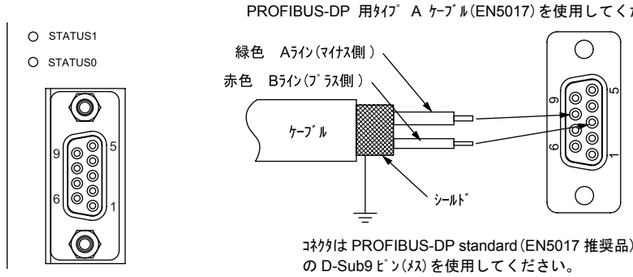
● 仕様

項目	仕様					
通信規格	PROFIBUS-DP（RS485 準拠）					
通信方式	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ方式（ﾏｽﾀｽﾚｰﾌﾞ方式またはﾄｰｸﾝﾊﾟｯｼﾝｸﾞ方式）					
通信速度	9.6k～12Mbps（ﾏｽﾀに自動追従）					
通信ｹｰﾌﾞﾙ長（ﾀｲﾌﾟ A ｹｰﾌﾞﾙ）	通信速度	12/6/3Mbps	1.5Mbps	500kbps	187.5kbps	93.75/45.45/19.2/9.6kbps
	総ｹｰﾌﾞﾙ長	100m	200m	400m	1000m	1500m
占有ﾉｰﾄﾞ数	1 ﾉｰﾄﾞ					
通信ｹｰﾌﾞﾙ	PROFIBUS-DP 用ﾀｲﾌﾟ A ｹｰﾌﾞﾙ（規格 EN50170）					

● 配線

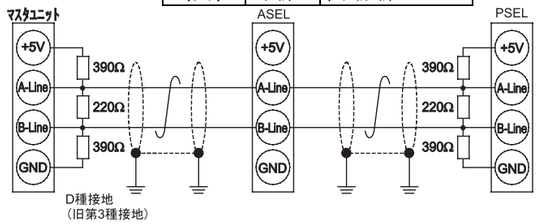
詳細はﾏｽﾀﾕﾆｯﾄおよび搭載される PLC の取扱説明書をご参照ください。

PROFIBUS-DP 用ﾀｲﾌﾟ A ｹｰﾌﾞﾙ（EN5017）を使用してください。



ｺﾈｸﾀは PROFIBUS-DP standard（EN5017 推奨品）
の D-Sub9 ﾋﾟﾝ（ﾒｽ）を使用してください。

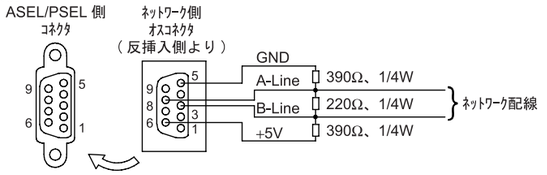
ﾋﾟﾝ No.	信号名	説明
1	NC	未接続
2	NC	未接続
3	B-Line	通信ﾗｲﾝ B（ﾌﾟﾗｽ側）
4	NC	未接続
5	GND	ｼｸﾞﾅﾙｸﾞﾗﾝﾄﾞ
6	+5V	+5V 出力
7	NC	未接続
8	A-Line	通信ﾗｲﾝ A（ﾏｲﾅｽ側）
9	NC	未接続
ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ	ｼｰﾙﾄﾞ	ｹｰﾌﾞﾙｼｰﾙﾄﾞ



● ﾊﾞｽ終端処理

ﾈｯﾄﾜｰｸの終端に接続した場合は、終端抵抗を下図のように PROFIBUS-DP 通信ｺﾈｸﾀに接続するか、または終端抵抗付きｺﾈｸﾀを使用してください。

・終端抵抗付きｺﾈｸﾀ例：SUBCON-PLUS-PROFIB/AX/SC（ﾌｪﾆｯｸｽｺﾝﾀｸﾄ）
・終端抵抗の接続



● ﾈｯﾄﾜｰｸ種別設定

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.225「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ」が出荷時に 3_H（PROFIBUS-DP）に設定されています。
（設定は不要です）

● ﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽ

局番はﾊﾟﾗﾒｰﾀで設定します。

I/O ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.226「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ通信属性 1」にﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽを設定してください。設定範囲は 0～125 です。（出荷時設定：1）

（注）設定ｱﾄﾞﾚｽが設定範囲外の場合、「D75：ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽﾊﾟﾗﾒｰﾀｴﾗｰ」が発生します。

● 通信速度の設定

通信速度は、ﾏｽﾀの通信速度に自動追従しますので設定の必要はありません。

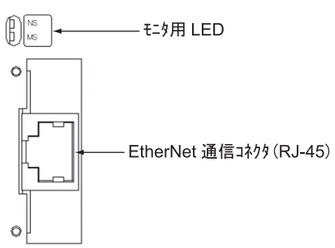
（注）ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定後はｺﾝﾄﾛｰﾗの電源再投入を行い、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗ前面のﾓｰﾄﾞ切替 SW を AUTO 側に戻してください。

EtherNet/IP

● 仕様

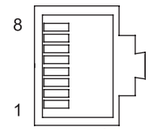
項目	仕様
ﾃﾞﾊﾞｲｽﾀｲﾌﾟ	Generic Device
IP ｱﾄﾞﾚｽ	1.0.0.1～255.255.255.254
ﾎﾟｰﾄNo.	2222（UDP）、44818（TCP/IP）
通信速度	10/100Mbps
通信ﾓｰﾄﾞ	10BASE-T/100BASE-T（半二重/全二重）
通信ｹｰﾌﾞﾙ長	EtherNet/IP 仕様による（ﾊﾌﾞと各ﾉｰﾄﾞ間の距離：100m 以内）
通信ｹｰﾌﾞﾙ	ｶﾃｺﾞﾘ 5 以上（ｱﾙﾐﾃｰﾌﾟと編組の二重しゃ蔽ｼｰﾙﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ推奨）
接続ｺﾈｸﾀ	RJ45 ｺﾈｸﾀ 1 個

● ｲﾝﾀﾌｪｰｽ部



（注）LED 表示の詳細は、取扱説明書を参照してください。

● EherNet/IP ｺﾈｸﾀ



RJ45 8ﾋﾟﾝ
ﾓｼﾞｭﾗｺﾈｸﾀ
(ｺﾝﾄﾛｰﾗ側)

ﾋﾟﾝ番号	信号名称	信号略称
1	送信ﾃﾞｰﾀ+	TD+
2	送信ﾃﾞｰﾀｰ	TDｰ
3	受信ﾃﾞｰﾀ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信ﾃﾞｰﾀｰ	RDｰ
7	未使用	
8	未使用	
ｺﾈｸﾀﾌｰﾄﾞ	保安用接地	FG

● ﾈｯﾄﾜｰｸ種別設定
I/Oﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.225「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ」が出荷時に 7_H(EtherNet/IP)に設定されています。(設定は不要です。)

● IP ｱﾄﾞﾚｽの設定
I/Oﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.132～135「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ自 IP ｱﾄﾞﾚｽ」を設定してください。
設定可能範囲：1.0.0.1～255.255.255.254(出荷時は 192.168.0.1 に設定されています。)

● ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸの設定
I/Oﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.136～139「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」を設定してください。
設定可能範囲：0.0.0.0～255.255.255.255(出荷時は 255.255.255.0 に設定されています。)

● ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲの設定
I/Oﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.140～143「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ」を設定してください。
設定可能範囲：0.0.0.0～255.255.255.255(出荷時は 0.0.0.0 に設定されています。)

● 通信速度の設定
I/OﾊﾟﾗﾒｰﾀNo.227「ﾈｯﾄﾜｰｸ I/F ﾓｼﾞｭｰﾙ通信速度」を設定してください。(ｵｰﾄﾈｺﾞｼｴｰｼｮﾝ設定を推奨します。)

(注) ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定後はｺﾝﾄﾛｰﾗの電源再投入を行い、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗ前面のﾓｰﾄﾞ切替 SW を AUTO 側に戻してください。

立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ﾐｽがないよう注意しながら作業を行ってください。

梱包品の確認
納入品が全てありますか?
No→ 販売店までご連絡ください。
↓ Yes

設置および配線
取扱説明書および本書の内容にしたがって、ｺﾝﾄﾛｰﾗおよびｱｸﾁｭｴｰﾀの設置および配線を行ってください。
↓

重点確認項目
•ﾌﾚｰﾑｸﾞﾗﾝﾄﾞおよび保安接地の処置を行いましたか?　•ﾉｲｽﾞ対策は行われていますか?
↓

電源投入・ｱﾗｰﾑの確認
ﾊﾟｿｺﾝなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙを接続し、AUTO/MANU ｽｲｯﾁを[MANU]側に設定して電源を投入します。
↓

確認項目 1
前面ﾊﾟﾈﾙの LED 表示の「EMG」が消灯していますか?
No→ USBﾎﾟｰﾄ使用時、ﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞを差し込んでいますか?
↓ Yes
↓ Yes
↓ No
ﾀﾞﾐｰﾌﾟﾗｸﾞを差し込んでください。
非常停止ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽの接続を確認してください。
非常停止ｽｲｯﾁが解除されているか確認してください。

確認項目 1
前面ﾊﾟﾈﾙの LED 表示の「PWR」、「RDY」が点灯していますか?
「ALM」が消灯していますか?
No→ ｱｸﾁｭｴｰﾀは、ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様ですか?
↓ Yes
↓ No
ﾊﾟｿｺﾝなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙで、ｱﾗｰﾑ内容を確認して対処してください。
ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄﾘｾｯﾄを行ってください。
↓

PIOﾊﾟﾀｰﾝの設定
・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾓｰﾄﾞを使用：　その他ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.25 に「0」を設定してください。(出荷時は、「0」が設定されています。)
・ﾎﾟｼﾞｼｮﾅﾓｰﾄﾞを使用：　その他ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.25 の設定(1～4、16)をしてください。[ﾎﾟｼﾞｼｮﾅﾓｰﾄﾞの詳細は、取扱説明書参照]
1：標準ﾓｰﾄﾞ、　2：品種切替ﾓｰﾄﾞ、　3：2 軸独立ﾓｰﾄﾞ、　4：教示ﾓｰﾄﾞ、　16：DS-S-C1 互換ﾓｰﾄﾞ
ｾｰﾌﾃｨ速度の設定
出荷時はｾｰﾌﾃｨ速度が、全軸共通ﾊﾟﾗﾒｰﾀ No.33 で、250mm/s に設定されています。必要に応じて変更してください。
↓

ﾊﾟﾗﾒｰﾀの設定
ﾊﾟｿｺﾝなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙの操作により、I/Oﾊﾟﾗﾒｰﾀなどの設定を行ってください。
↓

ｻｰﾎﾞ ON
ﾊﾟｿｺﾝなどのﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙの操作により、ｻｰﾎﾞ ON してください。
↓

確認項目
ON した軸の LED 表示が、「SV1」、(「SV2」)が点灯していますか?
No→ ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙは接続されていますか?
↓ Yes
↓ Yes
↓ No
ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙを接続してください。
⚠ 垂直に設置している場合、ｻｰﾎﾞ ON/OFF を繰返すと、自重により、若干降下することがありますので、手を挟んだりﾜｰｸを損傷しないように注意してください。
ｱﾗｰﾑが発生している場合、ﾊﾟｿｺﾝまたはﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽの操作により、ｱﾗｰﾑ内容を確認して対処してください。

安全回路の確認
非常停止回路(駆動源遮断回路)が正常に動作し、ｻｰﾎﾞ OFF しますか?
No→ 非常停止回路を確認してください。

確認項目
上位側を起動し、前面ﾊﾟﾈﾙの LED 表示が各ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽにより以下のようになっていますか?
・CC-Link　: STATUS1 消灯、STATUS0 緑点灯　・DeviceNet : MS、NS 共に緑点灯
・PROFIBUS: STATUS1、STATUS0 共に緑点灯　・EtherNet/IP : MS、NS 共に緑点灯
No→ ・局番設定を確認してください。
・終端抵抗を確認してください。
・通信速度設定を確認してください。
↓ Yes

以上で運転準備が完了しました。ｼｽﾃﾑ運転調整を行ってください。

ﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞ

ｴﾗｰが発生した場合、ASEL、PSEL の場合は、前面ﾊﾟﾈﾙのｽﾃｰﾀｽ LED で動作状態が確認できます。

● DeviceNet の場合

ﾓﾆﾀ用 LED				状　態	対　策
MS		NS			
緑	橙	緑	橙		
点灯	–	点灯	–	正常動作中	
点灯	–	消灯	消灯	ﾏｽﾀ側のﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽ重複ﾁｪｯｸ完了待ち	・ﾏｽﾀと全てのｽﾚｰﾌﾞの通信速度が一致しているか確認してください。設定を修正後、再起動してください。 ・ｺﾈｸﾀの接続が正しく行われているか、確認してください。
点灯	–	点滅	–	ﾏｽﾀとのｺﾈｸｼｮﾝ確立待ち	・ﾏｽﾀが正しく動作しているか、確認してください。 ・ﾏｽﾀのｽｷｬﾝﾘｽﾄに登録されているか、確認してください。
–	点灯	消灯	消灯	ﾊｰﾄﾞｳｪｱ異常	・弊社までお問合せください。
–	点滅	消灯	消灯	ﾃﾞｨｯﾌﾟｽｲｯﾁの設定の誤り	・ﾏｽﾀと通信速度が一致しているか、確認してください。 ・正しくｺﾝﾌｨｸﾞﾚｰｼｮﾝの設定が行われているか、確認してください。
点灯	–	–	点灯	ﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽの重複または Busoff(ﾃﾞｰﾀ異常多発による通信停止)検知	・ﾉｰﾄﾞｱﾄﾞﾚｽを修正後、再起動してください。 ・近くにﾉｲｽﾞの発生源がないか、通信ｹｰﾌﾞﾙが動力線と平行に配線されていないかなど、ﾉｲｽﾞの影響を確認してください。
点灯	–	–	点滅	通信ﾀｲﾑｱｳﾄ	・ﾏｽﾀと通信速度が一致しているか、確認してください。
NS が緑点灯と緑点滅を繰返す。または、NS が赤点滅と緑点滅を繰返す。				通信異常	・ﾏｽﾀのｽｷｬﾝﾘｽﾄに登録されているか、確認してください。 ・I/O ｴﾘｱが他のｽﾚｰﾌﾞと重複していないか確認してください。 ・I/O ｴﾘｱがﾏｽﾀﾕﾆｯﾄの許可ｴﾘｱを越えていないか、確認してください。(固定割付の場合)

● CC-Link の場合

STATUS1	STATUS0	状　態
点灯	点灯	ありえない状態
点灯	消灯	・ｴﾗｰ発生(CRC ｴﾗｰまたは局番設定ｴﾗｰまたは通信速度設定ｴﾗｰ) ・電源投入またはｿﾌﾄｳｪｱﾘｾｯﾄから CC-Link 初期化終了までの間
消灯	点灯	正常交信状態
消灯	消灯	電源断、ﾘﾓｰﾄ局電源部故障または通信ｹｰﾌﾞﾙ断線
点滅	点灯	ありえない状態
点滅	消灯	通信中に局番設定または通信速度設定が変化した

● PROFIBUS の場合

LED	色	表示状態	表示内容(表示の意味)
STATUS 1	緑	点灯	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽからｵﾝﾗｲﾝ状態で正常に通信中です。
		点滅	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾊﾞｽからｵﾌﾗｲﾝ状態になっています。
	橙	点滅	通信ｴﾗｰが発生しています。
STATUS 0	緑	点灯	正常動作中です。
		点滅	動作準備を行っています。
	橙	点灯	動作準備中に通信系ﾊｰﾄﾞｳｪｱ異常を検出しました。

● EtherNet/IP の場合

名称	表示状態(色)	説明	
NS	消灯	電源 OFF、または、IP ｱﾄﾞﾚｽ未設定	
	点灯(緑)	ｺﾈｸｼｮﾝが確立し、正常に通信中です。	
	点滅(緑)	ｵﾝﾗｲﾝ状態になっているが、ｺﾈｸｼｮﾝが確立していません。通信停止中(ﾈｯﾄﾜｰｸは正常)です。ﾏｽﾀﾕﾆｯﾄの状態を確認してください。	
	点灯(赤)	通信異常です。IP ｱﾄﾞﾚｽ重複などのｴﾗｰ検出により通信できません。	IP ｱﾄﾞﾚｽの設定、通信ﾗｲﾝの配線状態、ﾊﾌﾞの電源、ﾉｲｽﾞ対策などを確認してください。
	点滅(赤)	通信異常です。(通信ﾀｲﾑｱｳﾄを検出しました)	
MS	消灯	電源 OFF	
	点灯(緑)	正常動作中です。 ｽｷｬﾅ(ﾏｽﾀ)のｺﾝﾄﾛｰﾙ下にある状態	
	点滅(緑)	ｽｷｬﾅ(ﾏｽﾀ)とのｺﾈｸｼｮﾝが確立していません。 構成情報の設定を確認してください。 ｽｷｬﾅ(ﾏｽﾀ)がｱｲﾄﾞﾙ状態になっていないか確認してください。	
	点灯(赤)	ﾊｰﾄﾞｳｪｱ異常です。 ﾎﾞｰﾄﾞ交換が必要です。当社までお問い合わせください。	
	点滅(赤)	ｺﾝﾌｨｸﾞﾚｰｼｮﾝ異常、設定不正などの軽微な異常です。 再設定などで回復可能です。	

株式会社アイエイアイ

本社・工場　〒424-0103　静岡県静岡市清水区尾羽 577-1　TEL 054-364-5105　FAX 054-364-2589
東京営業所　〒105-0014　東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F　TEL 03-5419-1601　FAX 03-3455-5707
大阪営業所　〒530-0002　大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F　TEL 06-6457-1171　FAX 06-6457-1185
名古屋営業所　〒460-0008　名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F　TEL 052-269-2931　FAX 052-269-2933
盛岡営業所　〒020-0062　岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F　TEL 019-623-9700　FAX 019-623-9701
仙台営業所　〒980-0802　宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F　TEL 022-723-2031　FAX 022-723-2032
新潟営業所　〒940-0082　新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F　TEL 0258-31-8320　FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所　〒321-0953　栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F　TEL 028-614-3651　FAX 028-614-3653
熊谷営業所　〒360-0847　埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F　TEL 048-530-6555　FAX 048-530-6556
茨城営業所　〒300-1207　茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F　TEL 029-830-8312　FAX 029-830-8313
多摩営業所　〒190-0023　東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F　TEL 042-522-9881　FAX 042-522-9882
厚木営業所　〒243-0014　神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F　TEL 046-226-7131　FAX 046-226-7133
長野営業所　〒390-0852　長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401　TEL 0263-40-3710　FAX 0263-40-3715
甲府営業所　〒400-0031　山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F　TEL 055-230-2626　FAX 055-230-2636
静岡営業所　〒424-0103　静岡県静岡市清水区尾羽 577-1　TEL 054-364-6293　FAX 054-364-2589
浜松営業所　〒430-0936　静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F　TEL 053-459-1780　FAX 053-458-1318
豊田営業所　〒446-0056　愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F　TEL 0566-71-1888　FAX 0566-71-1877
金沢営業所　〒920-0024　石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F　TEL 076-234-3116　FAX 076-234-3107
京都営業所　〒612-8401　京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F　TEL 075-646-0757　FAX 075-646-0758
兵庫営業所　〒673-0898　兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F　TEL 078-913-6333　FAX 078-913-6339
岡山営業所　〒700-0973　岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101　TEL 086-805-2611　FAX 086-244-6767
広島営業所　〒730-0802　広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F　TEL 082-532-1750　FAX 082-532-1751
松山営業所　〒790-0905　愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F　TEL 089-986-8562　FAX 089-986-8563
福岡営業所　〒812-0013　福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F　TEL 092-415-4466　FAX 092-415-4467
大分出張所　〒870-0823　大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F　TEL 097-543-7745　FAX 097-543-7746
熊本営業所　〒862-0954　熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F　TEL 096-386-5210　FAX 096-386-5112

お問い合せ先
アイエイアイ お客様センター　エイト
(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM)
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
(年末年始を除く)
フリーコール 0800-888-0088
FAX : 0800-888-0099　(通話料無料)
ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ0263-6A